

1. 災害対応

最近の災害における日建連の活動状況

(1) 平成30年7月豪雨		
(九州支部)		
日付	要請者	要請内容
7月5日(木)	NEXCO西日本	宮崎自動車道(高原～都城IC)路面陥没復旧
〃	福岡北九州高速道路公社	大型土嚢袋(328袋)、北九州高速4号線法面被災復旧
7月9日(月)	NEXCO西日本	東九州自動車道(椎田南～豊前IC)被災箇所復旧
(関西支部)		
7月6日(金)	京都市	土嚢袋(30000袋) 西京区
(中国支部)		
7月7～8日(日)	NEXCO西日本	廃棄物運搬車、水密ダンプの調達(山陽道福山SA、高坂P)
〃	NEXCO西日本	中国道の土砂崩れ復旧
7月9日(月)	三原市	県道155号の法面崩壊復旧
〃	中国地整	尾道自動車道の土砂撤去
7月10日(火)	中国地整	坂町の広島呉道路、JR呉線、国道31号の土砂崩れ復旧
7月11日(水)	三原市	がれき集積ヤードの整備
7月12日(木)	広島県	鳥しょ部への断水対応として海田～呉の送水トンネル復旧
〃	中国地整	土嚢袋46,000袋(三次市。広島市安芸区)
7月13日(金)	内閣府、国土交通省	「散水車の派遣あっせん」業務の支援窓口
7月14日(土)	岡山県(地整経由)	小田川堤防決壊地点付近の土砂撤去
7月15日(日)	広島市(地整経由)	土嚢袋150,000袋
〃	倉敷市(地整経由)	〃 700,000袋
〃	広島市(地整経由)	スコップ2,000丁
(関東支部)		
7月15日(日)	関東地整	土嚢袋50,000袋調達
(2) 北海道胆振東部地震		
(北海道支部)		
9月6日(木)	厚真町	厚真川河川閉塞箇所土砂撤去
9月6～7日(金)	厚真町	幌内地区道路啓開

2. 働き方改革 2-1 週休二日の推進

『週休二日実現行動計画』

◆ 基本方針

- ① 週休二日を2021年度までに定着させる
- ② 建設サービスは週休二日で提供する
- ③ 週休二日は、土日閉所を原則とする
- ④ 日給月給の技能者の総収入を減らさない
- ⑤ 適正工期の設定を徹底する
- ⑥ 必要な経費は請負代金に反映させる
- ⑦ 生産性をより一層向上させる
- ⑧ 建設企業が覚悟を決めて一斉に取り組む
- ⑨ **企業ごとの行動計画を作り、半期ごとにフォローアップを行う**

◆ 行動計画の基本フレーム

- ① 本行動計画の対象事業所は、本社、支店等や全ての工事現場とする。
- ② 本行動計画の計画期間は、2017年度～2021年度の5年間とし、

**2019年度末までに4週6閉所以上、
2021年度末までに4週8閉所の実現を目指す**



『統一土曜閉所運動』

- 週休二日の推進は、行動計画に沿って計画的に進めることと並行して、運動的な取り組みを行って、業界全体の機運を盛り上げ、同時に社会的なアピールにもつなげることが必要。
- このため、2018年度より一律に土曜日を閉所する統一土曜閉所運動を実施。

◆ 主催

(一社) 日本建設業連合会

◆ 共催

建設産業専門団体連合会
日本道路建設業協会
日本橋梁建設協会
日本埋立浚渫協会
日本空調衛生工事業協会
日本電設工業協会
コンクリートパイル建設技術協会
日本基礎建設協会
日本ダム協会
土地改良建設協会
プレストレスト

・コンクリート建設業協会

全国建設労働組合総連合
建設産業労働組合懇話会

◆ 後援

国土交通省
厚生労働省
日本経済団体連合会
日本商工会議所
日本労働組合総連合会

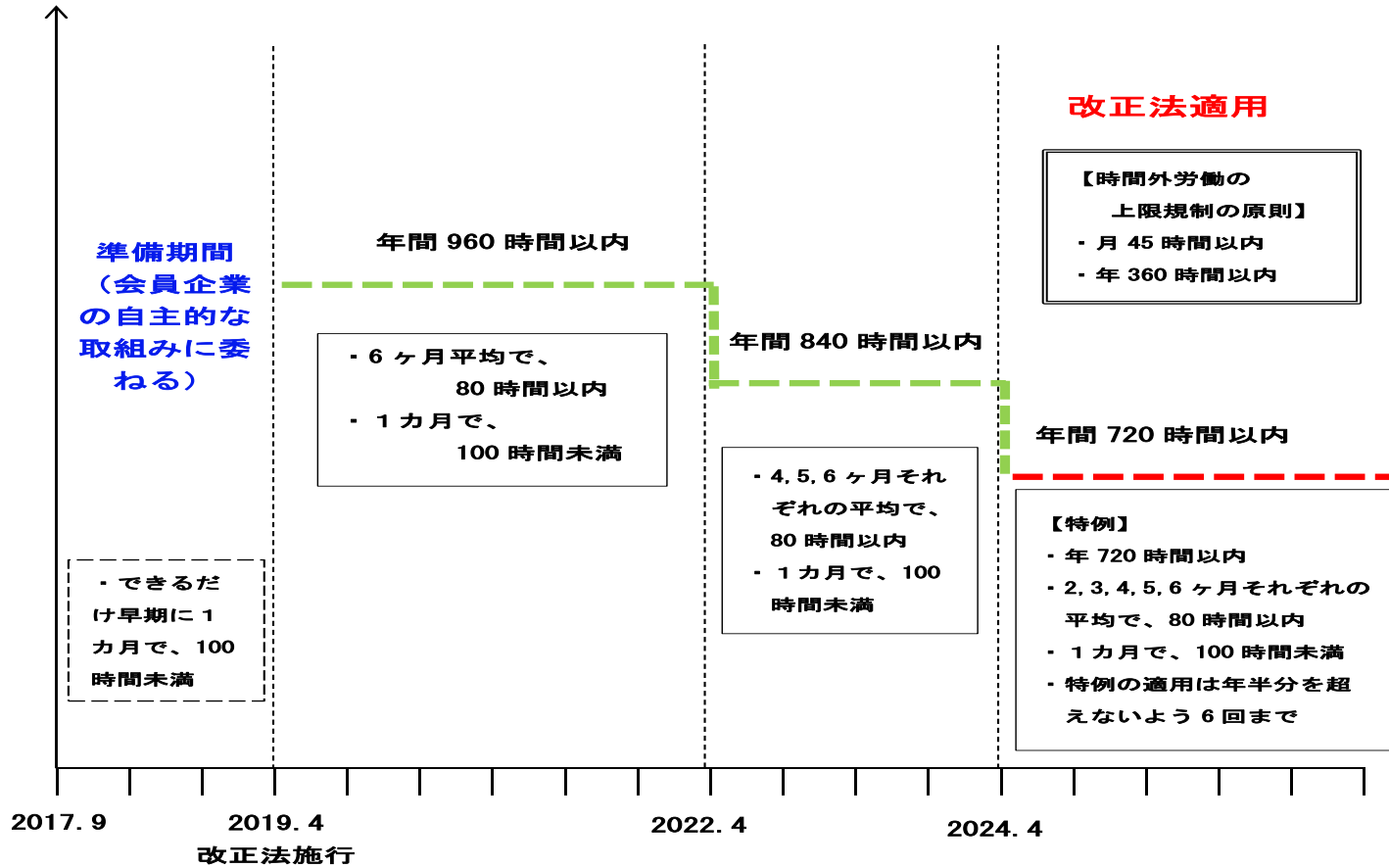


2-2 時間外労働の適正化に向けた自主規制

◆会員企業への要請

- 本自主規制に沿って時間外労働の削減に向けた段階的な改善目標を定め、社内体制の整備や社員の意識改革を進める。
- 目標の達成度を毎年度確認し、達成度が不十分な場合は、更なる改善方策を検討し、実施する。
- 本自主規制に準じた取り組みを行うよう、下請企業に対しても要請する。

※2019年度から毎年会員企業の取り組み状況をフォローアップ



- 他産業に負けない賃金水準
＜目標＞全産業労働者平均レベル(530万円)となるよう努力
20代で約450万円、40代で約600万円
2017年9月「改めて労務賃金改善の推進」理事会決議
2018年9月「労務費見積もり尊重宣言」発表

- 社会保険の加入促進
＜目標＞2017年度までに企業単位では100%の加入徹底
労働者単位で製造業相当(約90%)
2016年9月「社会保険未加入対策の一層の強化について」
理事会決議

- 建退共制度の適用促進
＜目標＞民間工事を含めた建退共制度の完全実施を目指す

- 雇用の安定（社員化）
＜目標＞社員化に取り組む専門工事業者に対して下請発注の平準化
元請企業による優良職長に対する手当支給などの支援
拡大

- 重層下請構造の改善
＜目標＞可能な分野で原則2次（設備3次）以内を目指す